まちの話題


北本中学校の皆さん


東中学校の皆さん


宮内中学校の皆さん

剣道・水泳・陸上競技で、県・関東・全国大会に出場した中学生が市長・教育長に成績を報告！

9月29日、各体育大会で優秀な成績を収めた市内各中学校の生徒が市長および教育長表敬訪問し結果を報告しました。

北本中学校剣道部は、団体戦で男女ともに県大会で優勝し、全国大会・関東大会でも健闘しました。同じく剣道部の石井明さん（3年）は、個人戦で全国大会・関東大会に出場しました。また、同中学校の福島優之助さん（3年）は水泳男子100m自由形と男子200m自由形で、山根士和（とわ）さん（3年）は男子200m個人メドレーで関東大会に出場しました。

東中学校の大平海獅（かいし）さん（3年）は水泳の全国大会に出場し、男子200m自由形で優勝、男子400m自由形9位と素晴らしい成績を収めました。

宮内中学校の陸上競技部、野村杏樹（あんじゅ）さん（3年）は関東大会に女子100mハードルで出場しました。

市長からは、「皆さんの活躍は、北本市にとって大きな誇りであり宝です」、教育長からは「皆さんの頑張りを誇りに思います。これまでの経験を今後に生かし、更なる活躍に期待しています」と温かい言葉が贈られました。選手たちは「これまで支えてきてくれた家族、友人、監督、コーチに感謝したいです。これからも努力をしていきます」と力強く語りました。



ヘイワールド!!から熊本地震被災地への義援金

7月28日に発生した熊本地震で被災された皆様への支援の一助となるよう、商業施設「ヘイワールド!!」内に設置した募金箱から350,782円、テナント管理組合から50,000円、運営元の株式会社平和アルミ製作所から300,000円、合計700,782円の義援金をお預かりしました。中條延幸社長は「一刻も早い復興に力添えできれば」と語り、市長は「温かいご支援に、心から感謝申し上げます」と応えました。義援金は、日本赤十字社埼玉県支部に全額送金し、被災地復興に役立てられます。



8020よい歯のコンクール

10月14日、文化センターで、「8020（80歳以上で自分の歯が20本以上）」を達成している歯が健康な人の表彰式が開催され、9人に表彰状が授与されました。

自分の歯が20本以上あるとほとんどの食べ物をかみ砕くことができ、充実した食生活が送れると言われています。

歯の健康は、全身の健康や認知症予防にもつながります。ささいな変化を放置することなく、歯の健康を維持し、健康長寿を目指しましょう。



愛知・名古屋アジア競技大会 トライアスロンで 北本出身の北條巧（たくみ）選手が金メダル獲得

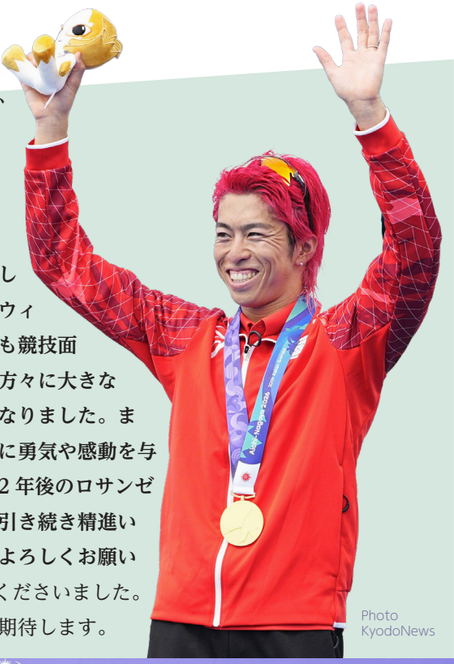
オリンピックに次ぐ大規模な国際大会である愛知・名古屋アジア競技大会が9月19日から開催され、北本中学校出身の北條巧選手（30）がトライアスロン男子個人で優勝し、金メダルを獲得しました。

北條選手はトライアスロンのトップ選手として活躍しながらもパリオリンピックでは惜しくも代表落選するなど、悔しい思いも経験。自身でもプレッシャーをかけながらトレーニングを積み重ね、髪を大会カラーの赤に染め気合を入れて臨みました。

トライアスロンは、1人の選手がスイム・バイク（自転車）・ランの3種目を連続して行う競技。今大会は、スイム0.75km、バイク20km、ラン5kmの計25.75kmのコースを北條選手はスイムから先頭を争い、バイクで先頭集団を形成。ランでは中国選手との接戦を制し、ゴールの瞬間に勝利の雄叫びをあげました。タイムは52分56秒を記録し、本大会の日本勢金メダル1号となりました。

北條選手は「自国開催のアジア大会に出場、そして優勝できたことをとても嬉しく思います。幼い頃からスウィン北本で競泳に励み、現在も競技面をサポートいただいている方々に大きな恩返しができる結果報告になりました。また少しでも北本市民の皆様に勇気や感動を与えられていたら光栄です。2年後のロサンゼルスオリンピックに向けて引き続き精進いたしますので、ご声援の程よろしくお願いいたします」とコメントをくださいました。

北條選手の更なる活躍を期待します。


Photo KyodoNews







